



2026 年 10 月 30 日

各 位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(コード8739 東証プライム市場)

剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを、以下のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

■ 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年7月31日)	前期実績 (2026年3月期)
基準日	2026年9月30日	同左	2025年9月30日
1株当たり配当金	55円	同左	0円
配当金総額	2,246百万円	－	－
効力発生日	2026年12月3日	－	－
配当原資	利益剰余金	－	－

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るとともに、株主の皆様へ利益等を還元していくことを重要な経営課題の一つとして位置づけております。

株主還元につきましては、中長期的な視点に立ち、安定性・継続性に配慮しつつ、業績動向、財務状況、成長投資の機会及び還元性向等、実施時期や実施方法等を総合的に勘案して行っており、

2026 年 5 月 7 日「2026 年 3 月期 決算短信[日本基準](連結)」でお知らせいたしましたとおり、株主還元の機会をより充実させるため、当期より中間配当を実施する予定としておりました。つきましては、2027 年 3 月期の中間配当金として、直近の予想どおり 1 株当たり 55 円とすることといたしました。

今後も、最も重要な経営指標の一つである基礎収益（※）を安定的に増加させることをベースに、安定的・継続的な株主還元の拡大、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

■ （ご参考）年間配当の内訳

	1 株当たり配当金		
基準日	第 2 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
配当予想		55.00	110.00
2027 年 3 月期 (当期実績)	55.00		
2026 年 3 月期 (前期実績)	0.00	90.00	90.00



(※)「基礎収益」とは事業の持続的かつ安定的な基盤となる収益力を示す経営指標であり、その算定方法は以下のとおりです。

基礎収益＝残高報酬（手数料控除後）－経常的経費

「経常的経費」とは①支払手数料全額、②実績賞与等(賞与引当金繰入、賞与に係る法定福利費及び ESOP 費用を含む)、③役職員に対する退職金等の一時的支払の合計を、営業費用・一般管理費の合計から控除した費用の合計を指しています。

財務諸表上の「営業利益」は一時的・追加的に発生する成功報酬が含まれておりますが、成功報酬は株式市場の動向や実物資産投資の事業進捗状況などによって大きく変動するため、事業の持続的かつ安定的な基盤となる収益力を表す「基礎収益」を、最も重要な経営指標の一つと考えております。

■ 本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 経営管理部

TEL : 03-6711-9100